

編 集 後 記

論集の発刊も、創刊以来満2年、本号をもって2巻3号(通算5号)を送り出すこととなった。編集を受継いだ当初は、たどたどしかった作業も、執筆者の理解と協力によって、どうやら、前任者が敷いた軌道は大過なく踏襲することができたように考えている。しかし、論集の内容は、執筆者の意欲的研究によって、号を重ねるごとに一層の前進があったことを信じて疑わないものである。

次年度からは、さらに毎年(各巻)4号を出すことが予定されている。すでに、学術研究会委員の改選が行なわれ、新委員は意欲的にスタートした。最近、ますます増大しつつある流通経済研究の重要性と、いよいよ活発化してきた本学学術研究会の諸活動——月例研究会、学術講演会、各共同研究グループの発足——に即応して、今後、本論集も一層の充実がみられるであろう。

ここで、いわば、本論集の創生期から成長期への発展をねがって、編集のバトンを新委員にお渡ししたい。

(S.S.)

流通経済論集 Vol. 2, No. 3

昭和42年12月20日発行

非 売 品

編集兼発行所

流通経済大学学術研究会

茨城県竜ヶ崎市字平畑120番地
電 話 竜ヶ崎(2)3251 (代表)

製 作 所

財団法人東京大学出版会
東京都文京区本郷7丁目3番地の1 東大構内
電 話 (812) 7915